

地域の将来を見据えた改善すべき課題

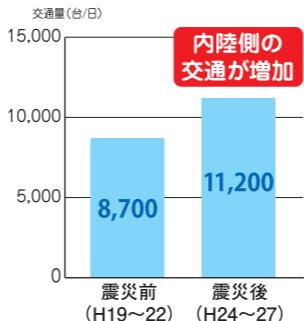
課題① 安全・安心

- ◆国道108号は震災後に交通量が増加しておりますが、道幅が狭く急カーブも多いため、安全性が脅かされています。



混雑状況

交通量の増加状況

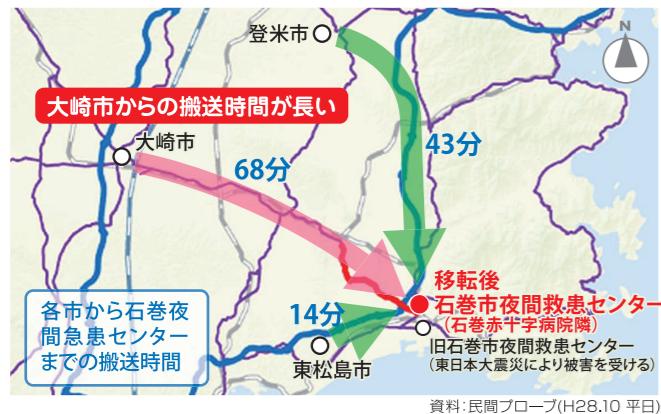


資料:H22道路交通センサス、H27全国道路・街路交通情勢調査場所:国道108号(丸井戸~北村)

課題② 医療連携

- ◆石巻夜間救急センターは県北地域で唯一、小児科がある救急センターのため、大崎方面からの搬送数も増加しております。搬送時間の短縮が求められています。

石巻市夜間救急センターまでの搬送時間



課題④ 地域産業支援

- ◆国道108号は山形県や大崎方面への紙・木製品、飼料など地域産業の輸送を担っていますが、直角交差点など物流の支障となっており、安定輸送が求められています。



物流の支障となる直角交差点

課題③ 周遊観光

- ◆観光客数が震災以前より減っており、周遊観光の促進を図るために東西方向の移動時間の短縮が求められています。



客船寄港時の予想滞在時間(6.5時間)での観光可能エリア

資料:所要時間:H28.10民プロ(平日)ピーク時旅行速度
観光客数:宮城県観光統計概要(H28)

課題⑤ 防災

- ◆東日本大震災時、国道108号は内陸からの救援・復旧ルートとして活用されました。

- ◆石巻市と内陸を結ぶ緊急輸送道路は国道108号のみであり、災害に強い道路が求められています。

災害時相互応援協定を締結している石巻市、大崎市、酒田市、新庄市を結ぶ重要な路線も担っている。

(防災拠点)
●広域防災拠点
●自衛隊基地
●圏域防災拠点
★後方支援拠点
(災害時応援相互協定)
■災害時応援相互協定締結自治体
(宮城県石巻市・大崎市、山形県酒田市、新庄市)
(緊急輸送道路)
—第一次緊急輸送道路



資料:宮城県HP

国道108号

石巻河南道路



国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所

〒982-8566 仙台市太白区あすと長町4丁目1番60号
TEL022-248-4131(代表)



事務所HP



石巻河南道路



令和5年3月作成



国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所

事業概要

石巻市内を通過する国道108号は震災以降、内陸部の開発等に伴う交通需要の増加のほか、幅員が狭い箇所やカーブが急な箇所があるため、円滑な交通に支障をきたしていました。

これらの諸問題を解消するため、石巻市蛇田を起点とし石巻市北村に至る延長7.8km（現道拡幅区間2.1km、バイパス区間5.7km）の石巻河南道路が計画されました。

■事業進捗状況

都市計画決定
昭和60年度
都市計画変更
令和3年2月

事業着手
令和3年4月

現地測量
令和3年7月
設計説明会
令和5年1月

計画平面図



■石巻河南道路位置図



計画諸元

区間	起点	宮城県石巻市蛇田
	終点	宮城県石巻市北村
延長	L=	7.8km
構造規格	バイパス区間	第3種 第2級
	現道拡幅区間	第4種 第1級
設計速度	60km/h	
計画交通量	10,900台/日	

標準断面図

